

誰もが自分のお気に入りの写真を出展できる、日本最大級の参加型写真展
「“PHOTO IS” 想いをつなぐ。30,000 人の写真展 2015」
3 月 20 日より作品募集開始
10 回記念特別企画展「みんなに見せたいあの頃の写真」も募集

平成 27 年 3 月 17 日

富士フイルム株式会社(社長:中嶋 成博)は、写真を撮る喜び、プリントして見せる、そして飾る楽しさを感じていただくため、参加型写真展「“PHOTO IS” 想いをつなぐ。30,000 人の写真展」を 7 月 17 日の東京会場より全国 29 都市で順次開催いたします。開催に先立ち、出展作品を 3 月 20 日から 5 月 31 日まで募集いたします。

「30,000 人の写真展」は、通常の写真コンテストとは異なり、応募者全員の作品が、応募者自身の選んだ会場に必ず展示される、日本最大級の参加型写真展です※¹。出展した作品は、“その写真に込められた出展者の想い”のコメントとともに展示されます。写真の持つ魅力を、よりたくさんの方に感じていただきたいという想いのもと、平成 18 年に「“PHOTO IS”10,000 人の写真展」としてスタートした本写真展は、今年で 10 回目を迎えます。第 1 回から第 9 回の総応募数は 157,762 点、総来場者数は約 291 万人にのぼります。

今回は、これまでの大伸ばしプリント※²に加えて、人気のインスタントカメラ“チェキ”で撮影した「チェキプリント」※³や、スマートフォンなどで撮ったたくさんの思い出の写真を、簡単に一枚のプリントにまとめることができる「シャッフルプリント」※⁴の作品も募集します。「シャッフルプリント」は、スマートフォンやデジタルカメラで撮った写真をソフトウェアがシャッフルして、一枚のプリントにランダムに配置するもので、たくさんの思い出の写真を簡単にまとめることができるサービスで、最近利用者が増えています。

また、今回は、10 回記念の特別企画展として、「みんなに見せたいあの頃の写真」※⁵も募集いたします。写真は、喜びに溢れた楽しい思い出など、大切な瞬間を切り取って記録できるもので、その価値は、年月を経ても変わりません。そこで、「ひいおじいちゃん、ひいおばあちゃんが若かった頃の家族の貴重な集合写真」や、「ご自身の青春時代の写真」など、過去の体験やその時に感じた気持ちが、当時のままによみがえるような写真を募集します。ぜひ、奮ってご応募ください。

<大伸ばしプリント>



少年時代
 ファインダー越しの天真爛漫な笑顔に
 日本中の子どもたちが笑顔で
 過ごせたらいいなと思いました

※2014年の応募作品より

「想いをつなぐ」をテーマとする本写真展では、来場者から出展者への手書きのメッセージをお預かりする『絆ポスト』を会場に設け、展示終了後に主催者より出展者にメッセージを郵送でお届けしています。昨年は全 29 会場で 39,844 通のメッセージをいただきました。メッセージを受け取った出展者からは、「うれしくて、もっといい写真をたくさん撮りたいと思いました」「温かなメッセージをいただき、思わず涙が出ました」「そういう視点があったのか！と写真を撮る楽しさを知りました」など、たくさんの感想をいただきました。『絆ポスト』により、写真を通じたリアルなコミュニケーションが広がっています。

<「絆ポスト」に届いたメッセージ>

この3人が大きくなって
 スーツ姿でこの頃の話しながら
 お酒をのんでほしいな♡
 (21歳・女性)

感動。こんな写真をとりたい
 & 少年時代を思い出します。
 (66歳・男性)

さらに、全応募作品の中から、小山薫堂さん、佐々木希さん、佐野史郎さん、なぎら健彦さん、松たか子さん、松田聖子さんら著名人と、プロ写真家の、熊切圭介さん、小松ひとみさん、笹岡啓子さん、前川貴行さん(50音順)、合計10名の審査員が『心に響いた作品』を一人10点ずつ計100作品選出し、それら作品を全国29会場に特別展示する「心に響いた100選」を実施いたします。

富士フイルムは、“撮る、残す、飾る、そして贈る”の写真本来の価値を大切にしながら、お客さまのニーズの変化や技術の進歩に対応した新たな商品・サービスを通じて「写真のある生活(フォトライフ)で人生を豊かに」というメッセージを発信する「フォトルネッサンス」運動を推進し、お客さまの「思い出をカタチに」していつまでも残していく大切さを伝え続けていきます。



本写真展は、2014年公益社団法人企業メセナ協議会※6より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MECENAT2014」の認定を受けております。

記

(1)募集期間：平成27年3月20日(金)～5月31日(日) *当日店頭受付および当日消印有効

(2)応募部門：①一般展示部門

大伸ばしプリント、チェキプリント、シャッフルプリント

<チェキプリント>



<シャッフルプリント>



②10回記念特別企画展

<みんなに見せたいあの頃の写真>



ゆめを過ごしたあの頃 秋夜の花言葉はつぼみだした

(3)応募方法：①本写真展のポスター・チラシを掲出している全国のフジカラーのお店で専用応募台紙476円(税別)※7をご購入ください。専用応募台紙は、本写真展の公式ウェブサイトまたは「富士フイルムモール」でもお買い求めいただけます。

②専用応募台紙に必要事項をご記入の上、フジカラーのお店にお持ちいただくか、富士フィルム「PHOTO IS」事務局までご送付ください。

(4)作品送付先：〒259-1143 神奈川県伊勢原市下糟屋 1314 番地 安田倉庫内 富士フィルム「PHOTO IS」事務局

会場と開催スケジュール

<メイン会場=7会場>

■東京会場	フジフィルム スクエア・東京ミッドタウン	7/17(金)～7/22(水)
■札幌会場	JR タワー	9/4(金)～9/6(日)
■仙台会場	仙台駅・AER	※日程調整中
■名古屋会場	LACHIC	8/28(金)～8/30(日)
■大阪会場	グランフロント大阪	8/7(金)～8/9(日)
■広島会場	紙屋町シャレオ	9/25(金)～9/27(日)
■福岡会場	ソラリアプラザ・天神イムズ	9/11(金)～9/13(日)

<サテライト会場=22会場> *サテライト会場は、地域密着型の小規模展示会場です。

■旭川会場	アッシュ	8/7(金)～8/9(日)
■函館会場	五稜郭タワー	9/11(金)～9/13(日)
■秋田会場	秋田市にぎわい交流館 AU	9/18(金)～9/20(日)
■盛岡会場	フェザン	7/24(金)～7/26(日)
■新潟会場	イオンモール新潟南	10/23(金)～10/25(日)
■石川会場	平和堂アル・プラザ金沢	10/16(金)～10/18(日)
■長野会場	MIDORI 長野	8/14(金)～8/16(日)
■水戸会場	イオンモール水戸内原	9/4(金)～9/6(日)
■横浜会場	ランドマークプラザ	10/9(金)～10/11(日)
■甲府会場	アイメッセ山梨	8/22(土)～8/23(日)
■静岡会場	サントムーン柿田川	10/30(金)～11/1(日)
■三重会場	イオンモール鈴鹿	7/31(金)～8/2(日)
■奈良会場	イオンモール大和郡山	9/25(金)～9/27(日)
■和歌山会場	イオンモール和歌山	11/13(金)～11/15(日)
■松江会場	イオン松江ショッピングセンター	10/16(金)～10/18(日)
■岡山会場	イオンモール岡山	8/28(金)～8/30(日)
■愛媛会場	エミフル MASAKI	11/13(金)～11/15(日)
■宇部会場	フジグラン宇部	10/2(金)～10/4(日)
■長崎会場	みらい長崎ココウォーク	11/6(金)～11/8(日)
■熊本会場	イオンモール熊本	10/9(金)～10/11(日)
■宮崎会場	宮交シティ	9/18(金)～9/20(日)
■沖縄会場	サンエー西原シティ	8/21(金)～8/23(日)



※1: ご応募いただける作品は、各部門お1人様1会場につき1点です。1点ずつであれば、同一の作品、あるいは異なる作品を複数の会場に応募することも可能です。ご希望の際は会場数分の専用応募台紙をご購入いただけます。ただし、社会通念上、明らかに公序良俗に反すると主催者が判断した作品は展示できません。

- ※2: 出展可能なプリントは、写真専門店、現像所で制作されたものとします(ホームプリンターでの出力は対象外)。規定サイズは、縦位置の写真の場合は六切、横位置の写真の場合は六切、六切ワイド、A4、四切、四切ワイドです。
- ※3: 規定プリントは、「instax mini フィルム」「instax WIDE フィルム」です。
- ※4: 規定サイズは、四切ワイド、六切ワイド、A4です。
- ※5: 写真専門店、現像所で制作されたプリントを対象とします(ホームプリンターでの出力は対象外)。規定サイズは、縦位置の写真の場合は六切、横位置の写真の場合は六切、六切ワイド、A4、四切、四切ワイドです。大切なお写真ですので、必ず、複製した大伸ばしプリントでご応募いただきますよう、お願いいたします。
- ※6: 企業による芸術文化支援(メセナ)活動の活性化を目的に 1990 年に設立された、日本で唯一のメセナ専門の中間支援機関。
- ※7: メーカー希望小売価格です。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

<報道関係>

コーポレートコミュニケーション部

TEL 03-6271-2000

<お客様>

富士フィルム“PHOTO IS”事務局

TEL 03-6417-3766

(月～金 午前 9:00～午後 5:00 / 土・日・祝日を除く)

【公式ホームページアドレス】

<http://photo-is.jp>

【“PHOTO IS”写真展】公式フェイスブック】

<http://www.facebook.com/PHOTOIS10000>